

THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2023～2024年度 国際ロータリー ゴードン R. マッキナリー 会長テーマ

CREATE HOPE in the WORLD 世界に希望を生み出そう

創立 1954年 3月 8日
承認 1954年 3月 30日

例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL <0566>22-2111
FAX <0566>25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 加藤 英樹
幹事 石川 泰隆
会報委員長 岡田 行永

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第3217回例会プログラム

[当年度=15回目；当月=1週目]

2023年（令和5年）11月6日(月)

1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

- 12:15 〈食事〉
12:28 1. チャイム
12:30 2. 点鐘……〈会長〉
3. 開会宣言
4. 国歌斉唱
5. ロータリーソング斉唱……奉仕の理想
6. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
7. 会長挨拶並びに会長報告
8. 新会員挨拶……杉浦 祐介 会員
9. お祝い
(誕生日祝・結婚記念日祝・入会記念日祝)
10. 幹事報告
11. 出席報告
12. 委員会報告
13. ニコニコボックス報告
14. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(11/9) ……
観劇家族例会（親睦活動委員会）
10:00～例会（岡崎信用金庫名古屋支店）
11:00～観劇・昼食（御園座）
※11月13日(月)の例会変更分です。
(11/20) ……休会（定款第7条第1節(d)）

2. クラブフォーラム……………〈社会奉仕委員会〉

- 13:00 卓話 「ロータリーと奉仕プロジェクト」
講師 福田 哲三 様（名古屋和合 RC）
(紹介者 兵藤 文男 会員)

15. 謝辞
16. 点鐘……〈会長〉
17. 閉会宣言

13:30 18. 散会

ゲ ス ト



青少年交換学生 エマ・オリビア さん

出 席

会員総数 98名 出席免除 26名
出席義務者+免除者の内例会出席者 92名
欠席 11名 出席率 85.86%
前々回(10/23)の修正出席率 100%

会 長 報 告

- 1) ガバナー公式訪問のお礼状が届きました。

幹 事 報 告

- 1) 11月12日に行われる地区大会のプログラム冊子と名札を配布させて頂きました。
当日の集合等の案内につきましては、11月3日(金)にメールにて送らせて頂いております。
当日は杉浦会場委員会委員長が引率させて頂きました。
2) ロータリーフードフェスティバル(RFF)の日程が4月20日、21日から5月11日、12日に変更となりました。RFFに合わせ4月20日(土)を刈谷RCの例会としていましたが、RFFの日程変更に伴い、例会日を5月11日(土)と致します。
3) 本日、杉浦祐介会員が入会されましたので、会員数を98名に訂正致します。委員会の配属は、会場委員会となります。

会長あいさつ

加藤 英樹



まずもって、阪神38年ぶりの日本一おめでとうございます。

僕は全く野球に興味がないのでお気持ちも分かりませんが、阪神ファンの加藤英二会員、嶋津孝久会員、その他阪神ファンの皆様。おめでとうございます。道頓堀から6、7名の方がダイブしたようです。父が分別ある歳で本当に良かったです。最近の気候は百何年ぶりとか何十年ぶりとか記録していますが、我々はこの異常気象が普通だと思い始めています。もしかして何十年ぶりの阪神優勝も通常の事となるかも知れません。こちらは、全く根拠がありませんが…。

ところで、今日は名古屋和合 RC より福田哲三会員にお越し頂き、「ロータリーと奉仕プロジェクト」と題して卓話を頂きます。私が地区に出向していた折には、福田会員は常にひな壇にいらっしゃり活躍されておりました。WFF でジュディー・オングさんがいらっしゃった時の懇親会では流ちょうな英語で進行を務められていたことを覚えております。本日の卓話は豊富な経験と知識に基づき卓話頂けると思い、楽しみにしております。

そして今月のテーマである財団については11月27日の例会にて地区補助金委員会に出向している山下雅則会員から卓話を頂きます。こちらにも楽しみにしております。そこで、ここでは今年の刈谷 RC の地区補助金事業のご紹介をしたいと思います。

今年は地区補助金事業として4,676ドルの補助金を頂き、3月までに整備されるミササガパークに、その整備事業の一環としてベンチの設置をする事業を行います。今までのベンチと違い横になってデーベッドとしても使える座面の広いベンチを寄贈し、市民の方々が自由な発想で使用して頂き、市民の皆様にも憩いの場を提供できると思っています。

一昨年度刈谷 RC では一人当たり203.29ドルを財団に寄付頂きました。全体では18,702.69ドルのご寄付を頂きましたので、その25%が申請可能額となり、先ほど紹介したような刈谷市民に還元できる事業が実行できます。来年度も今年度と同等程度の事業を実施するためには為替の関係もあり、例年より4割増しくらいのご寄付をお1人お1人をお願いしないといけません。是非お願い致します。

加えて刈谷 RC では先日ご報告を申し上げましたように、グローバル補助金を活用した事業を行いました。バンコクから500kmほど南に位置するチュムポーンにあるウドンサック病院の産婦人科へ超音波診断装置と新生児保温器等を贈る事により、産科・新生児医療に大きく貢献することが期待されています。バンコクスワナブームロータリークラブと共に90,000ドル規模の事業をすでに実行致しました。以上今年度の財団並びに補助金を利用した事業を改めてご紹介させて頂きました。

(2)

次年度以降にむけて本日の卓話より少しでもヒントが得られればと思います。本日もよろしくお願い致します。以上で会長挨拶を終了致します。

健康診断



新会員紹介

氏名 すぎうら ゆうすけ 杉浦 祐介
生年月日 昭和56年10月3日
推薦者 神野 公秀 会員
職業分類 施設管理
事業所名 エリアワン株式会社
役職名 代表取締役社長
所属委員会 会場委員会



還暦のお祝い



岡田 行永 会員

金婚式のお祝い



塚本 幸夫 会員

銀婚式のお祝い

佐野 彰彦 会員

お 祝 い

11月の会員の誕生日…加藤哲也、黒田栄一、岡田行永、丹羽克誌、赤川一好会員。

配偶者の誕生日…堀康子（正剛）、太田典子（宗一郎）、市川嘉子（裕大）、深谷眞理（嘉英）、北野優子（達生）、關香（淳之）様。

結婚記念日…塚本幸夫、鈴木文三郎、小川耕示、佐野彰彦、盛田高史、岡本知樹会員。

11月度入会記念日…堀正剛、山下雅則、花井淳会員。

卓 話

「ロータリーと奉仕プロジェクト」

福田 哲三 様



本日は私の経験を基に「ロータリーと奉仕」というテーマでお話しさせていただきます。私は1989年6月にカナダ・トロントのエトピコ RC に入会しました。そこでは最初に「ロータリーに入るのが目的」ではなく「何かをするためにロータリーに入る」という意識を持たされました。さらには「トロント・リブ・フェスタ」という大規模なフェンドレイジング事業などさまざまな奉仕活動と経験はその後の私に大きな影響を与えました。ちなみに10年前に始めた「ワールドフード+ふれ愛フェスタ」はこの「リブ・フェスタ」をモデルとしています。

その後、トロントから移り住んだシカゴで聞かされたロータリー誕生時の社会環境とロータリーが生き残った理由は明確でした。つまり20世紀初頭の移民が押し寄せ混んとしたシカゴでは互いに信頼できる仲間たちが集まる互助会的な組織が続々と作られました。しかし時代の変遷の中で互恵組織に終始した組織は次第に淘汰され

たのに対し、地域社会との接点（＝奉仕）を重要視したロータリーはその後も発展を続けたという事実です。必ずしも奉仕が目的というのではないけれど、奉仕を通して自らの組織の存在価値を高めることで、より多くの仲間が集まり、世界に広がる組織に発展したという歴史はロータリアンの誇りであり、今日および未来のロータリーの発展を支える普遍的根幹であると思います。

私は2019 / 20年度の国際ロータリー会長マーク・マローニーの指名を受けて、2019年から2022年までロータリー本部の「RI ネットワーキング&奉仕グループ委員会」の委員を務めました。会長はアルゼンチン、副会長はナイジェリア、その他イギリス、アメリカ、日本の5名の委員と RI 理事、R財団管理委員各1名を加えた7名の委員会でした。そこでは財団活動を含めグローバルな活動グループのサポートなどを行い、理事会に提案を行いました。本部での活動を通して感じたのは日本に対する期待でした。特にアジアのリーダーとしての期待を強く感じました。

たまたま私は東南アジア、南アジアのほとんどのロータリーを訪問してきました。各地区とも RI および R財団のルールの浸透に努め近年大きく成長してきています。彼らは私たちの仲間であり奉仕事業のパートナーでもあります。ぜひ日本国内だけではなくアジアの国々にも視線を広げて奉仕活動をご検討頂ければと思います。